

平成31年度さっぽろ農学校・入門コース 募集要項

◆ 募集対象

野菜栽培に関心や興味を持つ15歳以上の方。

◆ 開催期間・回数・時間

開催期間 平成31年4月7日(日)～平成31年9月29日(日)
(毎回 日曜日開催)

開催回数 22回(1回2講義。但し、9/22のみ1講義。計43講義、)
(具体的なスケジュールは別項に記載)

時 間 第1講 9:30～10:30 第2講 10:45～11:45
※9/22のみ 9:30～10:30の1講義

◆ 募集人数

コース受講申込者(全期間) 100名

当日のみの受講者 当日先着 40名

◆ 会 場

サッポロさとらんど(札幌市東区丘珠町584番地2)

さとらんどセンター1F 視聴覚室

◆ 受 講 料

コース受講申込者(43講義の資料代も含む) 8,000円

当日のみの受講者 1回2講義 1日 500円

※7/28(トマトおもしろセミナー)、9/22(タマネギおもしろセミナー)は無料

※2講義のうち1講義のみ受講の場合も500円となります。

◆ 受講料の納入方法

コース受講申込者(全期間申込)は、さとらんどセンターの受付(窓口)に直接お支払い下さい。詳細は返信ハガキでお知らせします。

※一旦納められた受講料につきましては、お返しできませんのでご了承下さい。

当日のみの受講申込者は会場入場前に受講受付にて500円お支払下さい。

◆ 応募方法

往復ハガキに氏名(フリガナ)、年齢、住所、電話番号、返信先を必ず記入の上(往復ハガキ記入例参照)、お申し込み下さい。

◆ 申込期間

平成31年2月12日(火)～平成31年3月22日(金)(必着)

◆ 申 込 先

〒007-0880 札幌市東区丘珠町584番地2

サッポロさとらんど「さっぽろ農学校入門コース」係

※持参の場合は、さとらんどセンター受付まで。

◆ 受講者の決定

応募者多数の場合には、抽選により受講者を決定します。

受講者が決定次第、返信ハガキにて通知します。

◆ 講座の修了

講座の7割以上を出席された方に「受講修了証」を授与します。

◆ 個人情報の保護

応募に伴いご提供いただく個人情報は、農学校入門コースの募集目的に限定して使用します。

平成 31 年度 さっぽろ農学校入門コース講義内容とスケジュール

| 回 | 月 日 | 課 題 名 | 内 容 | 講 師 |
|----|----------|-----------------------|--|-------|
| 1 | 4 月 7 日 | 開講式 | | |
| | | 「野菜作りの基礎」その1 | 作物の分類、基礎的な特性と栽培計画 | 有村利治 |
| | | 「野菜作りの基礎」その2 | 土作りの基本、堆肥、土壌pH 石灰施用 | 有村利治 |
| 2 | 4 月 14 日 | 「野菜作りの基礎」その3 | 肥料の種類と施肥方 | 塩澤耕二 |
| | | 「野菜作りの基礎」その4 | 作物の発芽適温と生育適温、は種と育苗方法 | 塩澤耕二 |
| 3 | 4 月 21 日 | 「春の保温・低温対策」 | ハウス・トンネル・べたがけ・マルチ栽培適応品目と資材の特徴 | 亀井 大 |
| | | 「イモ類の栽培」その1 | 馬鈴しょ、ながいもの栽培方法 | 奥山 誠 |
| 4 | 4 月 28 日 | 「とうもろこしの栽培」 | とうもろこしの栽培方法 | 有村利治 |
| | | 「プランター栽培」 | ベランダや畑の狭い場合の栽培方法 | 奥山 誠 |
| 5 | 5 月 12 日 | 「イモ類の栽培」その2 | サツマイモの栽培方法 | 亀井 大 |
| | | 「豆科作物の栽培」 | 枝豆、さやいんげん・さやえんどうの栽培方法 | 奥山 誠 |
| 6 | 5 月 19 日 | 「根菜類の栽培」その1 | だいこん・カブ・ラデッシュ栽培方法 | 有村利治 |
| | | 「ナス科野菜の栽培」その1 | トマト・なす・ピーマン・カラーピーマン等の栽培方法(播種・育苗・定植・着果管理) | 有村利治 |
| 7 | 5 月 26 日 | 「ウリ科野菜の栽培」その1 | すいか・メロン・きゅうり・かぼちゃ等の育苗・定植・着果管理方法 | 塩澤耕二 |
| | | 「農業に頼らない病害虫対策」 | 栽培的防除、物理的防除、生物的防除、その他方法 | 奥山 誠 |
| 8 | 6 月 2 日 | 「アスパラガスの栽培」 | アスパラガスの栽培方法 | 塩澤耕二 |
| | | 「根菜類の栽培」その2 | にんじん・ごぼうの栽培方法 | 亀井 大 |
| 9 | 6 月 9 日 | 「葉茎菜類の栽培方法」その1 | キャベツ、白菜・ブロッコリー、カリフラワー等の栽培方法 | 柳山浩之 |
| | | 「たまねぎ・ながねぎの栽培」 | たまねぎ・ながねぎ・こねぎの栽培方法 | 柳山浩之 |
| 10 | 6 月 16 日 | 「葉茎菜類の栽培方法」その2 | レタス類、ほうれんそう等 葉物野菜の栽培方法 | 塩澤耕二 |
| | | 「ウリ科野菜の栽培」その2 | すいか・メロン・きゅうり・かぼちゃ等の誘引・収穫方法 | 塩澤耕二 |
| 11 | 6 月 23 日 | 「温暖化に対応した野菜の栽培」 | ゴーヤ・オクラ・落花生等の栽培方法 | 安達英人 |
| | | 「花栽培で生活に潤い」 | 庭やプランターで楽しむ易しい花の栽培方法 | 新保清士 |
| 12 | 6 月 30 日 | 「これからの病害虫防除管理」その1 | やさしい病害対策 | 有村利治 |
| | | 「これからの病害虫防除管理」その2 | やさしい害虫対策 | 柳山浩之 |
| 13 | 7 月 7 日 | 「雑草の知識と対策」 | 問題となる雑草の種類や付き合い方、防除方法 | 中野雅章 |
| | | 「ナス科野菜の栽培」その2 | トマト、なす、ピーマン、カラーピーマン等の整枝・摘葉等これからの管理 | 有村利治 |
| 14 | 7 月 14 日 | 「有機農業の実践」その1 | 有機農業実践農家の体験に基づいた栽培ノウハウ | 大塚裕樹 |
| | | 「有機農業の実践」その2 | 有機農業実践農家の体験に基づいた栽培ノウハウ | 大塚裕樹 |
| 15 | 7 月 21 日 | 「育てたハーブを活かした楽しい生活」 | 札幌のラベンダーとハーブ類の活用方法 | 堅木和枝 |
| | | 「小果樹類の栽培」 | ブルーベリー・ハスカップ等の栽培方法 | 杉浦輝陽 |
| 16 | 7 月 28 日 | 「秋に定植する野菜類の栽培」 | いちご、にんにく、らっきょう等の栽培方法 | 有村利治 |
| | | 「トマトおもしろセミナー」 | トマトに関するおもしろ知識(無料公開) | 安達英人 |
| 17 | 8 月 4 日 | 「北海道の新顔野菜」 その1 | リーキ・セロリアック・ロマネスコ・トレビス等の栽培方法 | 安達英人 |
| | | 「食欲増進、健康増進野菜の栽培」 | セルリー・チコリ・ルバーブ・ヤーコンの栽培方法 | 安達英人 |
| 18 | 8 月 18 日 | 「北海道の春の山菜」 | タラノ芽、ぎょうじゃにんにく、うど等の栽培方法 | 奥山 誠 |
| | | 「多年生野菜の栽培」 | にら・みつば、みょうが、西洋わさび等の栽培方法 | 奥山 誠 |
| 19 | 8 月 25 日 | 「家庭で出来る農産加工事例」その1 | トマトソース、野菜ジャムの作り方 | 片山寿美子 |
| | | 「家庭で出来る農産加工事例」その2 | 自家用漬け物の作り方 | 片山寿美子 |
| 20 | 9 月 1 日 | 「北海道の新顔野菜」 その2 | ショウガ・キクイモ・アピオス・ゴマ等の栽培方法 | 安達英人 |
| | | 「秋野菜の収穫、貯蔵方法」 | 野菜の生理生態からの適期収穫、貯蔵方法 | 安達英人 |
| 21 | 9 月 22 日 | 「タマネギおもしろセミナー」(9:30～) | たまねぎに関するおもしろ知識(無料公開) | 有村利治 |
| 22 | 9 月 29 日 | 「質問に答えて、総復習」その1 | これまでに出了た質問に答えて、総復習 | 有村利治 |
| | | 「質問に答えて、総復習」その2 | これまでに出了た質問に答えて、総復習 | 有村利治 |
| | | 閉講式 | | |

※ 7/28 (トマトおもしろセミナー) と 9/22 (タマネギおもしろセミナー) は、さとらんのイベント「とまとフェスタ」、

「たまねぎフェスタ」に併せて開催する講義で、市民は誰でも無料参加できます。

+ 講座の講師

| 講師名 | 経歴等 | | 専門分野 |
|-------|--------------------|-----------------------------|-------|
| | 元職 | 現職 | |
| 有村利治 | 北海道立農業試験場副場長 | 北海道農業改良普及協会会長 | 野菜 |
| 杉浦輝陽 | 北海道農業改良普及センター普及指導員 | くるるの杜特任技師 | 果樹、野菜 |
| 片山寿美子 | 北海道農政部総括専門技術員 | マンマのネットワーク事務局長 | 農産加工 |
| 塩澤耕二 | 北海道立花・野菜技術センター場長 | ホクレン野菜果実花き課 特任技監 | 野菜 |
| 中野雅章 | 北海道立花・野菜技術センター場長 | 日本植物調節剤研究協会北海道支部長 | 野菜 |
| 柳山浩之 | 北海道首席普及指導員 | ホクレン野菜果実花き課 特任技師 | 野菜 |
| 安達英人 | 雪印種苗(株)北海道研究農場研究員 | 渡辺農事(株)北海道営業所所長 | 野菜 |
| 新保清士 | 札幌市農業支援センター農産係長 | さっぽろ農学校専修コース主任講師 | 花き、野菜 |
| 亀井大 | 厚沢部町農業活性化センター専門員 | 全国農業会議所技能実習制度公認試験官 | 野菜 |
| 大塚裕樹 | | 大塚ファーム社長(農業経営者) | 野菜 |
| 堅木和枝 | | Herb & Glass K's Factory 主宰 | ハーブ |
| 奥山誠 | 北海道農業改良普及センター普及指導員 | サッポロさとらんど副施設長 | 野菜 |

往復ハガキ記入例

往信

往復はがき
62 0070880

往信

札幌市東区丘珠584番地2
サッポロさとらんど
「さっぽろ農学校」
入門コース係

ここには何も
記入しないで
ください

<返信はがきの裏面>

返信

往復はがき
62

返信

さっぽろ農学校
入門コース受講希望

フリガナ
氏名 ○○○○○○
年齢 ○○
住所 ○○○○○○
○○○○○○○
電話番号 ○○○○

返信先の住所
返信先の氏名

<往信はがきの裏面>

会場への交通



■地下鉄とバスで

- ① 地下鉄東豊線「環状通東」駅より
中央バス 東61番「中沼小学校通」行きに乗車(約20分)。
 - ② 地下鉄南北線「北34条」駅より
中央バス 東76番「中沼小学校通」行きに乗車(約20分)。
 - ③ 地下鉄東豊線「新道東」駅より
中央バス 東76番「中沼小学校通」行きに乗車(約15分)。
- ①②③とも「丘珠高校前」停で下車、徒歩10分。
※東76には夏期のみ一部の時間帯にさとらんど経由便があります。

■乗用車で

- ① 創成川通 → 環状通 → 札幌当別線
- ② 北1条通 → 国道275号 → 雁来線路連絡線

お問い合わせ先



〒007-0880 札幌市東区丘珠584番地2
TEL 787-0223 FAX 787-0947